

【金賞】

『日本の大事なごはん』

宮崎大学教育学部附属小学校 3年 川添 佑太

ぼくは、ごはんが大好きです。ごはんの中では、白米が一番好きだけど、学校のきゅう食で出る麦ごはんも好きです。きゅう食のこんだてがパンじゃなくて麦ごはんの日は朝からワクワクします。

今年、学校のPTCA活動で田植えに行きました。そのときに田んぼにはじめて入りました。どろで足がしずむので、思うように足が動きませんでした。なえを植える時は、少しずつ植えるので、思ったよりも時間がかかったので大へんでした。それに、まっすぐに植えることがとてもむずかしかったです。今きかいで田植えをしていると思うけど、田植えからいねかりをするまで四か月い上かかるそうです。田植えをした後に台風が来たらいねがだめになってしまうけど台風や大雨などはう家の人にはどうにもできないので、うかは、大へんな仕事なんだなと思いました。

ぼくたちはう家の人たちが大切に育てたお米をむだにしてはいけないと思います。ぼくは一つぶのこさず食べています

お米はそのままでもおいしいし、チャーハンやちらしずしなどどんなりよう理をしてもおいしいところがすごいと思います。今は外国でも日本のおにぎりは人気で売られているそうです。前に、ひなん所でおにぎりがくばられて、泣いてよろこんでいる人をニュースで見ました。日本人にとって、お米は大切な物なんだと思いました。

ぼくは、これからも毎日のう家の人に感しゃしながらごはんをたくさん食べて、大きくなりたいです。